









茨城県内企業の景況天気図は「雨」(09年3月調査) 自社業況判断DIは「△60.9」と1.0ポイント悪化

関東つくば銀行（頭取：木村 興三、本店：土浦市）は「茨城県内企業経営動向調査（2009年3月）」を実施し、取りまとめたので結果を公表します。

1. 茨城県内企業の景況天気図は「雨」

	前回調査実績 2008/10~12	今回調査実績 2009/1~3	前回調査との比較
全産業	△40 	△46 	△6
製造業	△44 	△58 	△14
非製造業	△39 	△42 	△3

今回調査の景況天気図（「売上・生産DI」、「経常利益DI」、「資金繰りDI」の平均値を天気図としています）は、平均値が6ポイント悪化し前回調査（2008年12月）に続き「雨」となった。

2. 自社業況判断DI

	前回調査実績		今回調査実績	今回見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
全産業	△46.3	△59.9	△60.9	△58.5	△41.0
製造業	△39.5	△63.2	△72.1	△64.2	△42.6
非製造業	△49.1	△58.6	△56.9	△56.5	△40.5

自社業況判断DIの全産業は△60.9と前回調査実績に比べ1.0ポイント「悪化」超幅が拡大し、調査開始以来の最低値を更新しました。製造業は△72.1と同8.9ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は△56.9と同1.7ポイント「悪化」超幅が縮小しました。

3. 調査概況

景況天気図（売上・生産DI、経常利益DI、資金繰りDIの平均値）で表した茨城県内企業の全産業の景況感は、前回調査（2008年10~12月期）「雨」が引き続き「雨」となった。平均値は△46で前回調査実績より6ポイント悪化し、2003年10~12月期の調査開始以来最低値となった。

地域別の景況天気図は、前回調査（2008年10~12月期）では県央地域が「曇」であったが、今回調査では全地域（県南地域、県西地域、鹿行地域、県央地域、県北地域）が「雨」となった。

自社業況判断DIは、全産業は△60.9で前回調査実績に比べ1.0ポイント「悪化」超幅が拡大し、調査開始以来最低値となった。製造業は同8.9ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は同1.7ポイント「悪化」超幅が縮小した。

経営上の問題点の第1位は「売上・生産の停滞、減少」となり、**売上生産DI**は△55.8と、調査開始以来の最低値となった。

資金繰りDIは△28.2と2003年10~12月期の調査開始以来の最低値となり、売上・生産の停滞、減少が、企業の資金繰りに影響を及ぼし続けている。

設備投資を実施した企業の割合は20.1%で、前回調査実績より4.7ポイント減少した。設備投資の目的は前回調査実績同様「現有設備の維持更新」が最多となった。

調査項	DI値	前回調査実績 2008/10~12	今回調査実績 2009/1~3	見通し 2009/4~6	見通し 2009/7~9	前回比
自社業況判断		△ 59.9	△ 92.4	△ 79.2	△ 58.3	△ 32.5
売上・生産		△ 48.0	△ 55.8	△ 53.6	△ 40.2	△ 7.8
受注		△ 48.9	△ 53.7	△ 56.7	△ 42.2	△ 4.8
販売価格		△ 9.2	△ 23.5	△ 30.4	△ 27.0	△ 14.3
仕入価格		36.7	4.7	△ 11.2	△ 10.2	△ 32.0
受取(回収)条件		△ 7.3	△ 7.9	△ 9.3	△ 7.5	△ 0.6
支払条件		△ 0.7	2.2	3.1	2.3	2.9
資金繰り		△ 27.3	△ 28.2	△ 28.3	△ 24.9	△ 0.9
長期借入難易		△ 15.7	△ 14.5	△ 18.0	△ 17.6	1.2
短期借入難易		△ 15.9	△ 14.1	△ 16.1	△ 16.5	1.8
在庫		△ 20.8	△ 28.8	△ 13.2	△ 8.0	△ 8.0
経常利益		△ 45.3	△ 54.6	△ 51.9	△ 42.5	△ 9.3
雇用		1.6	13.3	18.6	14.3	11.7
※前年同期比較によるDI						
設備投資		24.8%	20.1%	14.8%	13.4%	-4.7%
経営上の問題点	2009/1~3調査の第1位は: 売上・生産の停滞・減少					

4. 設備投資の状況

- 設備投資実施企業割合は20.1%と前回調査実績より減少した。

設備投資を実施した企業の割合は、全産業は20.1%で前回調査実績に比べ4.7ポイント減少した。製造業は21.2%で同6.2ポイント減少し、非製造業は19.7%で同4.1ポイント減少した。

- 今後、全産業の設備投資実施企業割合は減少する見通しである。

設備投資を計画している企業の割合は、全産業は2009年4~6月期は14.8%で今回調査実績に比べ5.3ポイント減少し、2009年7~9月期は13.4%で同6.7ポイント減少する見通しである。

5. 調査の概要

- DI値の算出方法

前年同期に比較して「好転」・「増加」・「上昇」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合から、「悪化」・「減少」・「低下」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合を差し引いて算出する。

- 調査実施時点：2009年3月
- 調査対象期間：2009年1~3月実績、2009年4~6月・2009年7~9月見通し
- 調査の方法：郵送による記名式アンケート
- 調査対象：弊行取引先茨城県内企業962社
- 回答企業数：433社

以上

本件に関するお問合せ先
 関東つくば銀行 総合企画部 和田 Tel.029-821-8111 (内線 378)